



市内の気になる話題をご紹介します。

9/27

第23回 飛騨・美濃 歌舞伎大会げろ2015開催

県内の地歌舞伎保存団体の交流と地歌舞伎の保存・振興を目的に「第23回飛騨・美濃歌舞伎大会げろ2015」が、門和佐の白雲座で開催されました。この日のために練習に励んできた各保存会の皆さんは、熱のこもった演技で観客を魅了。市内外から訪れた多くの歌舞伎ファンは、演目が終わるたびに惜しめない拍手を送っていました。



「身替座禅」を見事に演じる鳳凰座歌舞伎保存会の出演者
=門和佐、白雲座

10/4

地元グルメに舌鼓 「舞台峠うまいもん祭」開催

下呂市と中津川市の地元グルメやスイーツを一堂に集めた「第3回舞台峠うまいもん祭」が、舞台峠ドームで開催されました。

両市の若者有志でつくる実行委員会の主催で44店が出店。鮎の塩焼きや五平餅など、地元の名物を販売する屋台に、長い行列ができました。「桜の早積み競争」などのアトラクションも行われ、多くの来場者が祭りを楽しみました。



多くの来場者でにぎわう会場=御厩野、舞台峠ドーム

10/17

焼き鮎を食べ比べ 味や香りの個性を楽しむ

南飛騨馬瀬川観光協会が、県内11河川15カ所の天然鮎や養殖鮎、韓国産の鮎などを食べ比べする「第2回岐阜焼き鮎味比べ交流会」をフィッシングセンター水辺の館で開催しました。市内外から参加した35人は、河川ごとに違う鮎の味や香り、食感などの感想を用紙に記入しながら、焼き鮎を堪能しました。



河川ごとに並べられた焼き鮎を手取る参加者
=馬瀬西村、フィッシングセンター水辺の館

10/18

「飛騨牛豪快焼き」に行列 秋の味覚に舌鼓

下呂温泉旅館協同組合主催の「下呂温泉謝肉祭2015秋～飛騨牛豪快焼き&秋の味覚満喫フェア～」が、幸田の飛騨川河川敷で開催されました。地元食材のバザーやアトラクションが行われ、市内外から多くの人々が来場しイベントを楽しみました。飛騨牛豪快焼きを食べた子どもは「こんなにおいしい肉が、こんなにお値打ちに食べれるなんて幸せ」と感激していました。



「飛騨牛豪快焼き」を食べるため順番待ちする来場者の長い行列=幸田、飛騨川河川敷